

あとがき

JACR Monograph の発刊は今回で 5 号目となりました。地域がん登録全国協議会第 8 回総会研究会（1999 年）では「地域がん登録の予防医学への貢献」のテーマのもとに多くの貴重な発表がなされました。

総会・研究会が 1999 年 9 月に開催された後、わが国において個人情報保護基本法制定への動きが急速に展開しています。11 月には内閣に設置された高度情報通信社会推進本部個人情報保護検討部会が「我が国における個人情報保護システムの在り方について（中間報告）」を発表し、2000 年 2 月には同本部に個人情報保護法制化専門委員会が設けられ、来年春の個人情報基本法の法案の国会上程へ向けて作業を開始しました。個人情報保護の高まりのなかにおいても、地域がん登録を維持し発展させるためには、地域がん登録がいかにかん予防の研究やがん予防対策の企画と評価に貢献しているかを、広く国民に示す必要があります。この意味で、石田輝子会長が一昨年このテーマを選ばれ、プログラム委員会で準備し、9 月に総会研究会を開催されたのは、先見の明があったと考えます。ここに、まことにタイムリーなタイミングで、「地域がん登録の予防医学への貢献」を標題とする JACR Monograph No.5 の出版をする運びとなりました。ご協力をいただいた関係の皆様へ深く感謝いたします。

（大島 明）

地域がん登録の予防医学への貢献／JACR MONOGRAPH No.5

平成 12 年 3 月 10 日 第 1 刷発行（非売品）

編集 石田 輝子、津熊 秀明、大島 明

発行 大島 明

地域がん登録全国協議会

大阪市東成区中道 1-3-3 大阪府立成人病センター内

〒537-8511 TEL. 06-6972-1181（内線 2314）

印刷所 末広印刷

大阪市東住吉区南田辺 1-10-5 〒546-0033

1999. ISBN 4-925059-05-X